

マトリクス#502

特殊アスファルトバインダーを使用した橋梁ジョイント工法

滑らかに、静寂に

マトリクス#502は特殊アスファルト材料の充てん式ジョイントです。従来の塗装ジョイントより優れた消音性と耐久性を有しています。防水性とコストパフォーマンスに優れた性能はジョイントの世界を一変させる工法です。

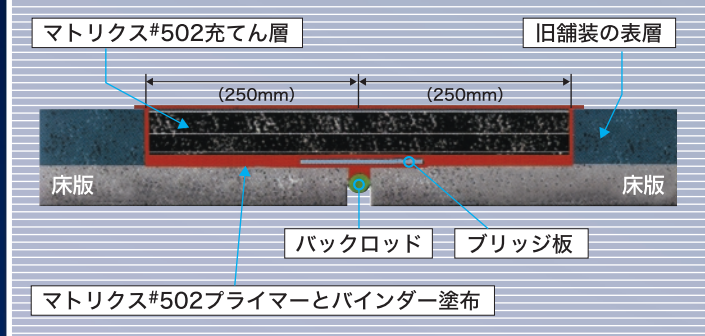
マトリクス#502システムは、気温の違いに関係なく、いずれの地域にも対応できるジョイント材を準備しています。

特徴

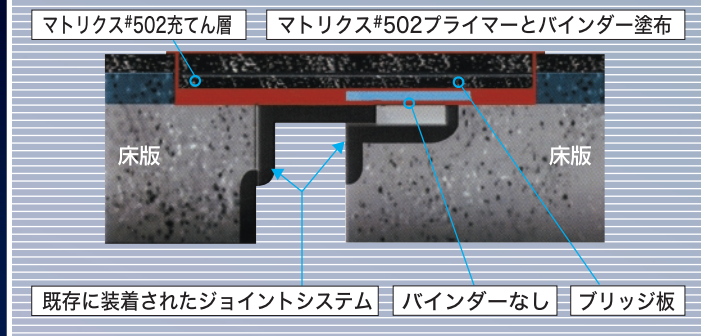
- 車両通過は滑らかで静寂
- 作業時間の短縮
- 種々のジョイントデッキ部分へ
- 有効伸縮量 38mm
- 組み立て加工工法ではない
- 安価なコスト
- 耐久性と容易なメンテナンス



コンクリート橋



銅桁橋



マトリクス#502

マトリクス#502は特殊アスファルト材料の充てん式ジョイント工法です。マトリクス#502骨材とマトリクス#502バインダーによる主成分から構成される。それぞれ、プライマー、バインダーバックロッド、ブリッジ板、および位置決めピンから成り立ちます。

マトリクス#502ジョイントは段差がなく車両通過の際に、音や振動が発生しません。マトリクス#502ジョイントは、切削オーバーレイ舗装の際にも事前の前処理が必要なく、スムーズな工事を行うことができます。マトリクス#502ジョイントはバインダーを塗布し、マトリクス充てん層を複数層重ねて施工するため、防水性・耐久性に優れた特有の粘弾性材料です。

マトリクス#502ジョイントは迅速で施工性の良い低価格維持メンテナンス商品です。

▶ 適合場所

- 代表的な構造物
- コンクリート床版
- コンクリート梁
- 鉄筋補強コンクリート
- 鋼桁

簡単なスパン
マルチスパン

▶ 動き許容量

この伸縮ジョイントは気温差による伸縮可動範囲 \pm (38mm)に対応します。

▶ 深さの規定

マトリクス#502では50mm以上の深さで施工してください。マトリクス#502はフレキシブルで、しかも粘弾性のある性能です。

▶ 代表するジョイント

橋台と橋脚における
両端伸縮ジョイント。

▶ サーフェーシング

マトリクス#502は舗装の表層を幅50~60cm、深さ5~15cm掘削して設置される。

▶ マトリクス#502の施工手順

1 旧ジョイント (施工前)



2 舗装面のカッティング



3 舗装面のハツリ



4 バックロッド挿入と下地調整



5 プライマー塗布



6 ブリッジ板の設置



7 マトリクスバインダー塗布



8 マトリクス材の取り出し



9 マトリクス材の投入



10 マトリクス材の整形転圧



11 転圧



12 細骨材散布後完成



エムケービルド株式会社

〒658-0032

神戸市東灘区向洋町中6丁目9番 (KFM)

TEL. 078-857-2123 FAX. 078-857-2221

E-mail MK-kitano@star.ocn.ne.jp